

うらおそい歴史新聞



第34号

歴史ロマン街道「尚寧王の道」を たどるの参加者募集中です！

十一月三日（文化の日）に、市内の歴史の道を歩く、歴史ロマン街道「尚寧王の道」をたどる（うらおそい歴史ガイド友の会主催）を開催します。

一五九七年、尚寧王の命によって浦添グスクと首里を結ぶ道が石畳に改修され、街道の途中には「虹の橋」と呼ばれた安波茶橋が架けられました。道中に残る史跡や拝所などの文化財が残る「歴史ロマン街道」をうらおそい歴史ガイド友の会の説明を聞きながら歩くことで、琉球王国時代にタイムスリップした気分になることができます。この機会に一緒にあるいてみませんか？

○日 時…平成28年11月3日（木・祝日）午前8時受付開始、

開始式8時30分、
終了12時30分（予定）

○集合場所…浦添グスク・ようどれ館
○解散場所…首里城久慶門

※当日は首里城にて「琉球王朝まつり 首里」が行われています。現地解散後はぜひ祭りをお楽しみください。

○募集人数…210名（小学3年以上）

※小学生は保護者同伴

○コース…浦添グスク→浦添城の前の碑

→安波茶橋→経塚の碑→浦添御殿の墓
→フェーヌヒラ→太平橋→儀保クビリ

→安谷川→安谷川嶽→中城御殿跡→
世持橋→園比屋武御嶽石門→首里城

○費用…一人300円（保険・資料代）

○申込締切…10月30日（日）17時

○申込先（問い合わせ先）

浦添グスク・ようどれ館

電話 098・874・9345

9時～17時（月曜休）祝日は受付可

○備考 軽装、運動靴、帽子、手ぬぐい
をご持参下さい。雨天の場合は中止。

（玉那覇）



【安波茶橋】

尚寧王が浦添と首里を結ぶ道を改修した際に造られたと考えられている。美しいアーチ構造がみどころ。現在は、琉球王国時代の宿道である「中頭方西海道」の一部として、国の史跡に指定されている。



【浦添城の前の碑】

尚寧王が首里と浦添を結ぶ石畳道を整備した際の竣工記念碑。

先人たちの足跡を踏みしめて歩く 「当山の石畳道」

ようどれ館周辺の徒歩コースには谷間を上り下りする当山の石畳道がお勧めです。磨り減った茶色の敷石と灰色の新顔とが混じる石畳。木漏れ日と川のせせらぎを道連れに、息を上げ汗ばみながら歩くのが、当山の石畳道の流儀です。

石畳道は金城町が有名ですが、他の町村にも残る琉球王国時代の美しい遺産のひとつです。かつて首里城から各地方へ、琉球石灰岩を敷き詰めた「宿道」と



【当山橋】

牧港川に架かる風情ある石橋。大正・昭和期に改築された。



【当山の石畳道】

ひとつの石にひとつの歴史あり。石畳道は美しい。

呼ばれる幹線道路が敷かれていました。王府の伝令が走り租税を運び、人々が往来する石畳道。浦添には中頭方西海道と普天満参詣道が走っていました。

当山の石畳道は、宿道である普天間街道でもあります。牧港川を挟んでS字にくねる、道幅約三メートル全長二百メートルが当山の石畳道です。十七世紀後半に宜野湾間切が新設された際、宜野湾・浦添・首里を結ぶ道として改修されたようです。

国王は毎年九月に普天満宮に詣で、長い行列を仕立ててこの街道を通りました。石畳道最大の難所は、馬も転ぶほどの急坂「馬ドゥーケラシ」。供の者たちの緊張はどれほどだったでしょうか…。石畳には先人たちの足跡が刻まれていると思うのです。

うらおそい歴史ガイド友の会では当山区の散策を企画中です。一緒に歴史を旅してみませんか。（岡島）

○浦添グスク・ようどれ館

国指定史跡「浦添城跡」のガイダンス施設です。浦添グスクと浦添ようどれの発掘調査での出土品や戦前の写真パネルなどを展示しています。

【開館時間】午前9時～午後5時
【入館料】

大人（高校生以上） 1000円
小人（小中学生） 500円

※市内小・中学生は無料
【休館日】

月曜日（祝日は開館）・年末年始

【住所】〒901-2103

沖縄県浦添市仲間2-53-1

【電話】098-874-9345

【アクセス】

琉球バス交通 牧港線（55番）
仲間バス停から徒歩5分



【浦添グスク・ようどれ館】

浦添ようどれ墓室（西室）の原寸大の模型がみどころ。館内は、NPO法人うらおそい歴史ガイドが展示の解説も担当します。駐車場も完備しています（大型バスも対応可）。

○浦添大公園南エントランス展示コーナー

浦添グスクの南側入口にある県営公園の施設です。浦添グスクの模型のほか、グスクを紹介するパネルや出土品のレプリカを展示しています。入場無料です。お気軽にお訪ね下さい。

【開館時間】午前9時～午後5時

【入館料】無料

【休館日】

月曜日（祝日は開館）・年末年始

【住所】〒901-2103

沖縄県浦添市仲間2-53

【電話】098-876-3555

【アクセス】

琉球バス交通 56系統
浦添小学校前バス停から徒歩5分



【浦添大公園南エントランス展示コーナー】

施設の中には「うらおそい歴史ガイド」が解説員としておりますので、解説をご希望の方は気軽に声をかけてください。駐車場も完備しています（バス対応可）。

○浦添市歴史にふれる館

浦添の遺跡の出土品や民具を収蔵・展示している施設です。展示室では、縄文時代の土器から、戦前まで実際に使われていた道具などを展示しており、浦添の歴史を学習することができます。

【開館時間】午前9時30分～午後5時
（入館は16時30分まで）

【入館料】無料

【休館日】土日・祝祭日（慰霊の日）・年末年始

【住所】〒901-2134

沖縄県浦添市港川512-11

【電話】098-876-1234

内線（6216・6217）

文化課文化財係まで

【アクセス】

琉球バス交通 20系統他
第一牧港バス停から徒歩15分



【浦添市歴史にふれる館（やかた）】

平成28年2月にオープンした文化財の収蔵展示施設。収蔵室の一部も公開しています。駐車場も完備しています。

○うらおそい歴史ガイド ツアー随時受付中です！

浦添グスクをはじめとした、市内の史跡や歴史スポットを有料でガイドします。

料金 1名当り（20名程度まで）
1時間 1,500円 / 2時間 3,500円

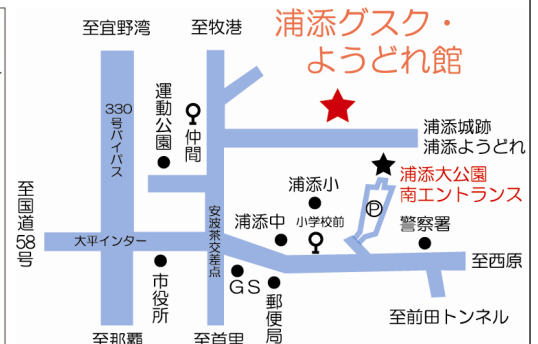
※県外の方は半額の助成があります

団体でのご利用や、コースや時間などは相談に応じます。お気軽にご相談下さい。

申込先 浦添グスク・ようどれ館
電話 098-874-9345



浦添市歴史にふれる館の地図



※仲間バス停から徒歩5分

浦添グスク・ようどれ館と浦添大公園南エントランス展示コーナーの地図